

「 すすめ!がんばるマン!!~こころおどるほうへ~ 」

みんなで踊るの、とても楽しい。移動は難しいけれどがんばるマンは最後までがんばるよ。一年生
マントもね、みんなで作ったよ。当日までシー がんばるマンがマントをつけて登場したらワーってなるよ。子供達は踊っていても休憩していても楽しくて仕方がない。先生が「かっこいい。すごいね」って言ってくれたよ。

「 リボンでたのしく!1・2・3 」

休み時間に、自主的に練習している姿があった。「すごいね。みんなで練習しているの?」二年生
「楽しいよ。早く覚えたい・・・」練習中、リボンがからまることもあり、くるくるしないこともあり、それでもどうしたらできるのか教え合ったり、先生にアドバイスを聞いたりして、繰り返し繰り返し取り組んでいた。子供達と先生とで素晴らしい力を発揮して、成し遂げようとしている気持ちに尊敬。

三年生 「 RISING 花笠 」

「昔から伝えられている踊りで民舞っていうんだよ。」「そうなんだ~」穏やかな会話が聞こえてきた。子供達と先生との素敵な関係を感じた。曲が流れると自然に集まり、踊り始める。「家でたくさん練習してるよ」「下に膝をつくのは痛いけれど、大丈夫 大丈夫」子供達は、いつでも前向きで、にこにこしている。素敵に、みんなで成長している。そう思えたひとときだった。

100%、ううん1000%の力を!達成!

令和5年 11月号

彩りある景色

やなぎはし

令和5年度の運動会、子どもたちはよく練習をし、準備を進めてきました。本番の様子からも十分感じ取っていただけたのではないのでしょうか。地域のみなさま、保護者のみなさま、お忙しい中、ご来校ありがとうございました。

「 心を一つに!!ダイナミックエイサー 」

動きも太鼓の音も声もそろっていてなんてすばらしいのだろう。そこは子供も先生も一年生
一緒、温かい空間があった。その空間を壊さぬよう拍手をおさえた。「とってもいいよ~」生き生きと踊る姿に嬉しくなった。子供達には、見ている人を幸せで包み込む力がある。みんなでいることを幸せだと感じているみんなだから。。あれっ?真ん中で・・・人気者の真似をしながら、楽しそうに踊っているのは・・・あ~やっぱり・・・

四年生

五年生 「 Starting Now ~新しい自分へ~ 」

「ひらひらとバシ」静と動、子供達は、練習からみんなで心を合わせることを心がけ、二年生
がんばっていた。何度も何度も繰り返し練習。その努力の先には、きっと笑顔が待っているから・・・「夢中になって打ち込んだ自分」「仲間とつくり上げた達成感」など、とことんがんばった者にだけ訪れる感情。自信に満ちあふれている表情から、子供達が新しい自分と出会えたことを確信した。子供達と先生から笑顔がこぼれた。

「 旅路 ~未来を描く道となる~ 」

いつ、何を、どんな言葉で伝えるか、先生達は常に考えていた。「6年生だから三年生
できるんだ」「そうか、自分達だからできるのだ」細かい説明は必要なかった。ここまで積み上げてきた信頼関係で十分であった。たった一言で、子供達の動きが変わった。力強く、しかし繊細に舞う姿を通して、成長した自分達を見てほしい。美しさの中にある凛とした姿に心うたれた瞬間であった。未来への決意が感じられた。

六年生

校長 古山 雅世

